

株式会社シーピーユー

◎ 事業所概要

企業名:株式会社シーピーユー
代表者氏名:代表取締役 みやかわ まさえ 宮川 昌江
所在地:金沢市
業種:ソフトウェア開発・販売
労働者数:139人



◎ 行動計画

- 1 計画期間 平成27年3月26日～平成29年3月25日
- 2 内容
 - 目標1 産前産後休業、育児休業、育児休業給付、育休中の社会保険料免除など制度の周知や情報提供を行う。
 - 目標2 育児休業等を取得しやすい環境を作るための措置を取る。
 - 目標3 所定外労働削減の為の措置を取る。
 - 目標4 子の看護休暇の取得促進の措置を取る。

◎ 目標達成の状況

- 目標1 ・管理職研修会にて産前産後休業、育児休業、育児休業給付、育休中の社会保険料免除など制度に関する資料やパンフレット等を配布し、周知を行い、管理職を通じて社員に周知した。
- 目標2 ・管理職研修会にて、育児関連制度について管理職として知っておくべきことや管理職としての対応等育児休業等を取得しやすい環境を作るための研修を実施し、職場環境整備に取り組んだ。
- 目標3 ・月に1回(毎月第2水曜日)のノー残業デーを設定した。
- 目標4 ・定例執行役員会にて、子の看護休暇取得促進を各部へ要請し、各部が朝礼時等で周知をした。

◎ その他の取組の状況

- ・小学校就学前の子を持つ労働者は育児短時間勤務・育児のための在宅勤務の制度を利用できる。

企業からのひとこと

○ 行動計画に基づく取組にあたって工夫した点

従業員の育児支援は以前から制度を整えていましたが、今期の計画は制度の更なる定着と制度を利用しやすい環境づくりを目指して周知や情報提供を繰り返し行いました。また、所定外労働時間の削減、有給休暇の取得促進などの取組を実施し、育児に参加していない従業員も含む、すべての従業員が仕事と生活を調和させて生き生きと就業できる環境づくりを目標に取り組みました。

○ 行動計画に基づく取組の効果・課題

社会では女性の社会参加ばかりが取り上げられがちですが、一方では男性の家庭参加が求められており、ますます仕事と生活との調和を支援する取組が重要になると思います。行動計画に基づく各種取組の効果はみられるものの、まだ浸透、定着に向けた継続的な努力が必要です。性別の区別なく仕事と生活の調和を支援し、すべての従業員がその個性や能力を発揮することができるよう企業努力を積み重ねると同時に、従業員の意識啓発を促していきたいと思います。

○ 子の看護休暇を取得した男性社員の声

(開発部・38歳)

5歳の息子と2歳の娘を抱える4人家族です。共働きで、祖父母の育児支援は難しい環境ですので、普段は子供2人とも保育園で過ごしています。

特に娘がよく体調を崩します。平日に子供が病気になると、夫婦どちらかが休まざるをえません。病児保育も利用していますが、感染症の病気では利用できない場合もありますので、そんな中で「子の看護休暇」の存在はとても心強いものです。突然の休暇取得に快く対応してくれる上司その他の方々にも感謝しています。

子供のために休むとは言うものの、子供の世話は親にとって大変な「仕事」だとも言えることは、育児を経験する方々には共感していただけたと思います。本来会社で働くための時間を子供に回せる「子の看護休暇」制度は、いわばこの「仕事」を「仕事」だと認めてくれるものであり、大変励みになるとともに、より多くの人とその恩恵を受けられる社会になればいいな、と思う次第です。